

平成二十九年度 美夫君志会 全国大会 御案内

行事内容ご一覽の上、同封のはがきで(懇親会費は同封の郵便振替用紙にて)六月十七日(土)までに、お申し込み下さい。

一、招待研究発表会

七月一日(土) 午後一時三十分～午後五時十分
中京大学【一号館三階 一三三三番教室】

開会の辞・学会挨拶

挨拶

古代日本語「しかすが」から歌枕「しかすがの渡り」へ

書儀表現の類型と汎用

―『杜家立成雜書要略』と敦煌書儀との比較―

日本古代の交通と万葉集

美夫君志会 佐藤 隆

中京大学学長 安村 仁志

愛知大学 和田 明美

信州大学 西 一夫

大阪大学 市 大樹

二、懇 会

七月一日(土) 午後六時～午後八時

名古屋観光ホテル(名古屋市中区錦一―一九一三〇 電話(〇五)二二二―一七七一)

会費・七〇〇〇円前納

(地下鉄「伏見」⑨番出口)

三、研究発表会

七月二日(日) 午前十時～午後四時三十分

中京大学【一号館三階 一三三三番教室】

〔午前の部〕

人麻呂挽歌における「われ」

―その視点と方法―

高市黒人「羈旅歌八首」考

―意匠としての〈寂寥〉と「羈旅」―

〔午後の部〕

防人歌と「大君の命かしこみ」

書持挽歌論考

―「鄙」にある「あれ」―

「大君の醜の御楯」をめぐる

―下野国防人歌における歌群としての位置づけ―

筑波大学 茂野 智大

(大学院院生) 関谷 由一

小田原短期大学通信 神宮 咲希

教育サポートセンター 原田 直保美

北海道大学大学院 東城 敏 毅

文学研究科専門研究員 ノートルダム 東城 敏 毅

清心女子大学 大島 信生

閉会の辞

大会担当理事 大島 信生

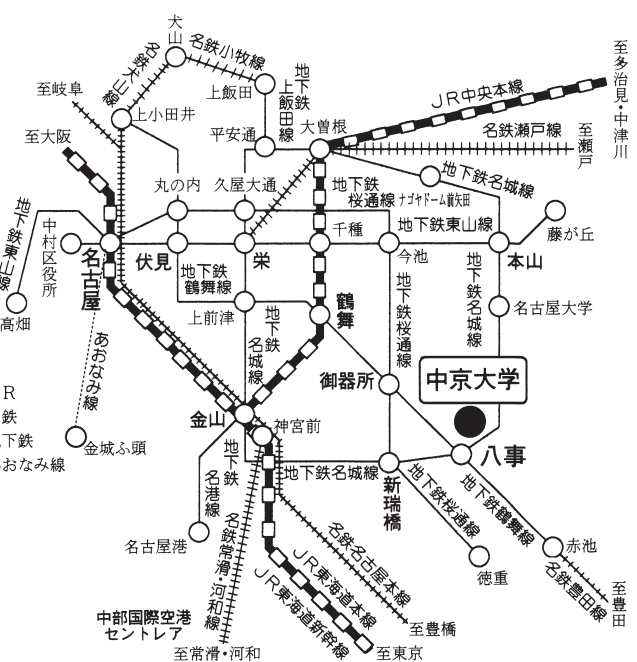
※発表資料を『資料集』として冊子に致します。

当日受付にて、お求めの上『定価千円』ご利用下さい。

※出張懇請書入用の方は、八十二円切手同封の上、美夫君志会宛に。

※中京大学(会場)の所在

(地下鉄「八事」⑤番出口直結)



JR利用 (地下鉄乗換)

- ・名古屋 (東海道本線岡崎・豊橋行) 4分 → 金山
- ・名古屋 (中央本線多治見・中津川行) 6分 → 鶴舞
- ・名古屋 (中央本線多治見・中津川行) 6分 → 鶴舞

地下鉄利用 (飛行機を乗る方は中部国際空港から車で直)

- 金山 (名城線左回り) 16分 → 八事
- 鶴舞 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 10分 → 八事
- 伏見 (東山線藤が丘行) 15分 → 八事
- 伏見 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 15分 → 八事
- 栄 (東山線藤が丘行) 23分 → 八事
- 栄 (名城線左回り) 4分 → 八事
- 名古屋 (東山線藤が丘行) 14分 → 八事
- 本 山 (名城線右回り) 5分 → 八事
- 名古屋 (東山線藤が丘行) 14分 → 八事
- 御器所 (桜通線徳重行) 6分 → 八事
- 御器所 (鶴舞線赤池行・名鉄豊田行) 6分 → 八事
- 名古屋 (桜通線徳重行) 20分 → 八事
- 新瑞橋 (名城線左回り) 6分 → 八事

美夫君志会

〒466-8666 名古屋市昭和区八事本町一〇一―一二
中京大学文学部日本文学研究室内
振替口座 〇〇八二〇六五四三七六
TEL(〇五)二二二―八三五―七一一